

IT'S TIME TO STEP OUT INTO THE WORLD

留学紹介
パンフレット

Guide for
Study Abroad Program

EXPLORE THE WORLD!



2022
WASEDA UNIVERSITY

CENTER FOR INTERNATIONAL EDUCATION



早稲田大学 留学センター

Waseda Global Gate (早稲田キャンパス 22 号館 1 階)

開 室 時 間 10:00～17:00 (土日祝除く)

相談・手続き対応 12:00～17:00

ただし、夏季・春季休業中は次のとおり
開室時間：10:00～16:00 (月・水・金)
相談・手続き対応：12:00～16:00
※新型コロナウイルス感染症の影響により、変更になる場合があります。
最新情報は留学センター HP をご覧ください。
※来室/オンライン相談は以下のサイトから予約出来ます。

TEL.03-3208-9602
www.waseda.jp/inst/cie



Global Partnership

～早稲田大学の海外協定大学～



ASIA

インド

SRM大学
インド工科大学デリー校
インド工科大学ハイデラバード校
ジャワハルネルー大学
ビルラ理工科大学
プレジデンシー大学
南アジア大学
★インド経営大学院アーメダバード校
★インド経営大学院バンガロール校
★インド統計大学
★全インド医科大学
★マンガロール大学

インドネシア

インドネシア大学
ウダヤナ大学
ガジャダ大学
バンドン工科大学
★インドネシア科学院
★インドネシアキリスト教大学
★インドネシアスリム大学
★タンジュブラ大学
★ハサヌディン大学
★バジャジャラン大学
★パラカンヤ大学
★ヒナス大学
★プレジデント大学
★ムラワマン大学

ウズベキスタン

ウズベキスタン国立大学
ウズベキスタン共和国大統領府
公共行政アカデミー
サマルカンド国立大学
世界経済外交大学
タシケント経済大学
★タシケント国立東洋学大学

カザフスタン

アルファラビカザフ国立大学

韓国

仁荷大学校
梨花女子大学校
江原大学校
慶熙大学校
高麗大学校
成均館大学校
淑明女子大学校
ソウル大学校
大邱大学校
朝鮮大学校
全南大学校
全北大学校
東亜大学校
義興大学校
韓国外国語大学校
韓国科学技術院
韓国学中央研究院
韓国機械研究院
漢陽大学校
釜山大学校
延世大学校
★嶺南大学
★韓国外国語大学
★韓国体育大学校
★韓国ポリテク大学
★カトリック大学
★国民大学校
★鮮文大学校
★済州大学校
★世宗大学校
★崇実大学校
★檀国大学校
★培材大学校
★釜山外国語大学校

カンボジア

シンガポール王立農業大学
王立プノンペン大学

シンガポール

シンガポール経営大学
シンガポール国立大学
南洋理工大學
★イェール-NUS-カレッジ

タイ

タマサート大学
チェンマイ大学
チュラーロンコーン大学
マヒン大学
★カセサート大学
★コンケン大学
★ナレー スワン大学

★パルヤピワット経営大学
★プリンス・オブ・ソングラー大学
★モンクワット王工科大学ラートクラバン校

台湾

中国文化大学
中原大学
高雄医学大学
国立成功大学
国立政治大学
国立中山大学
国立台湾師範大学
国立台湾大学
国立清華大学
淡江大学
東海大学

★開南大学

★中国化学大学
★国立高雄第一科技大学
★国立北科科技大学
★国立台湾体育大学
★国立中央大学
★国立中興大学
★国立暨南國際大学
★台北市立大学
★大同大学

タジキスタン

★タジジキ大学
★タジキスタン科学アカデミー

中国

華東師範大学
華北電力大学
外交学院
山東大学
四川大學
厦門大学
吉林大学
上海社会科学院
上海外国語大学
上海交通大学
上海師範大学
上海大学
上海財経大学
汕頭大学
西南政法大學
清華大学
西安交通大学
大連外国語学院
大連理工大学
浙江大學
中国政法大学
中国科学院
中国社会科学院
中国信託大学
中国人民大学
中山大學
中国科学技術大学
重慶大学
同濟大学
南京大學
南開大学
哈爾濱工業大学
復旦大学
武漢大学
★安徽師範大学
★北京電影学院
★北京外国語大学
★北京第二外国語学院
★西安電子科技大学
★上海体育学院
★首都師範大学
★深圳大学
★西南大学
★西北師範大学
★西北大学
★蘇州大学
★對外經濟貿易大学
★大連交通大学
★大連民族大学
★浙江工商大学
★浙江中医药大学
★中央民族大学

マカオ

マカオ大学 (澳門大学)

マレーシア

マラヤ大学
マレーシアサラワク大学
★ウタラマレーシア大学
★ノッティンガム大学マレーシア
★ペトロナス工科大学
★マレーシア工科大学

ミャンマー

ヤンゴン大学
ヤンゴン大学
ヤンゴン大学

モンゴル

モンゴル国立大学

ラオス

ラオス国立大学

オセアニア

オーストラリア

アデレード大学
オーストラリア国立大学
クイーンズランド大学
グリフィス大学
サウス・オーストラリア大学
シドニー大学
ジドニー工科大学
西オーストラリア大学
ニュー・サウス・ウェールズ大学
マククローリー大学
メルボルン大学
モナシュ大学
★ザビエル大学
★セントポール・カトリックカレッジ・マンリー
★サモア

サモア国立大学

ニュージーランド

エデュケーションニュージーランド
オークランド大学
オークランド工科大学
カンタベリー大学
★ヴィクトリア大学

パプアニューギニア

パプア・ニューギニア大学

パラオ

パラオコミュニティーカレッジ

フィジー

南太平洋大学

ミクロネシア

カレッジ・オブ・ミクロネシア

EUROPE

アイスランド

アイスランド大学

アイルランド

ダブリンシティ大学
トリニティ・カレッジ (ダブリン) 大学
ユニバーシティ・カレッジダブリン
リムリック大学
★ユニバーシティ・カレッジ・コーク

イギリス

イースト・アングリア大学
ウェストミンスター大学
ウォリック大学
エディンバラ大学
エセックス大学
エクセター大学
オックスフォード大学
カーディフ大学
グラスゴー大学
ケンブリッジ大学
ゴンヴィル・アンド・カース・カレッジ
ケント大学
サセックス大学
シェフィールド大学
スターリング大学
セント・アンドリュース大学
ダラム大学
ニューカッスル大学
ノッティンガム大学
バンガー大学
パーミンガム大学
ブライトン大学
プリンストーン大学
マンチェスター大学
ヨーク大学
リーズ大学
リヴァプール大学
レスター大学
ロンドン大学キングス・カレッジ・ロンドン
ロンドン大学クイーン・メアリー校
ロンドン大学東洋アフリカ学院
ロンドン大学ユニヴァーシティ・カレッジ・ロンドン
ロンドン大学ロイヤル・ホロウェイ校

★イェペリアル・カレッジ・ロンドン

★オックスフォード大学

★セントピーターズ・カレッジ

★オックスフォード大学

★ハートフォード・カレッジ

★ストラスクライド大学

★デモントフォート大学

★ハル大学

★ラフバラ大学

★ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス

イタリア

ヴェニス国際大学
ヴェネツィア・カ・フォスカリ大学
カリアリ大学
サクロ・クオーレ・カトリック大学
シエナ外国人大学
トリノ大学
ナポリ東洋大学
バリー大学
パレルモ大学
ピサ大学
フェレンツェ大学
フェララ大学
フェデリコ2世・ナポリ大学
マッコーリー大学
メルボルン大学
モナシュ大学
★ザビエル大学
★セントポール・カトリックカレッジ・マンリー

★オックスフォード大学

★セントピーターズ・カレッジ

★オックスフォード大学

★ハートフォード・カレッジ

★ストラスクライド大学

★デモントフォート大学

★ハル大学

★ラフバラ大学

★ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス

イタリ

ヴェニス国際大学
ヴェネツィア・カ・フォスカリ大学
カリアリ大学
サクロ・クオーレ・カトリック大学
シエナ外国人大学
トリノ大学
ナポリ東洋大学
バリー大学
パレルモ大学
ピサ大学
フェレンツェ大学
フェララ大学
フェデリコ2世・ナポリ大学
マッコーリー大学
メルボルン大学
モナシュ大学
★ザビエル大学
★セントポール・カトリックカレッジ・マンリー

ドイツ

アーヘン工科大学
アウクスブルク大学
エルフルト大学
カールスルーエ工科大学
ケルン大学
ゲッティンゲン大学
デュッセルドルフ大学 (ハインリッヒ・ハイネ大学)
デュッセルドルフ大学
トリアー大学
ドレスデン工科大学
ハイデルベルク大学
ハンブルク大学
フライブルク大学

ローマ・トルヴェルガタ大学

ローマ・ラ・サピエンツァ大学

★ヴェネチア建築大学

★カタニア大学

★聖アンナ大学院大学

エストニア

タリン大学
タルト大学

オーストリア

ウィーン工科大学
ウィーン大学
ザルツブルグ大学
★ウィーン経済大学

オランダ

アムステルダム大学
アムステルダム自由大学
エラスムス・ロッテルダム大学
エラスムス・ロッテルダム大学
ハーグ国際法会議 (HCCH)
フロンニンゲン大学
ユトレヒト大学
ライデン大学

★ティルブルグ大学

★マストリヒト大学

ギリシャ

国立カポディストリアコス・アテネ大学

スイス

ジュネーヴ大学
チューリッヒ大学
バーゼル大学
ベルン大学
ローザンヌ大学
★国際開発研究大学院
★ザンクトガレン大学

フィンランド

アールト大学
トゥルク大学
ヘルシンキ大学
ユヴァスキュラ大学
★ハンカネン経済大学

フランス

アムリオンビジネススクール
ESCP ヨーロッパビジネススクール
グルノーブル政治学院
ストラスブール大学
トゥールーズ・ジャン・ジョレス大学
パリ高等師範学校
パリ第1大学 (バンテオン・ソルボンヌ大学)
パリ第3大学 (サルボンヌ・ヌーヴェル)
パリ第4大学 (サルボンヌ)
パリ第7大学 (パリ・ディッドロ大学)
パリ第9大学 (パリ・ドフィニス)
パリ政治学院
フランス国立社会科学高等研究院
フランス国立東洋言語文化研究院
ブレーメン経済工科大学
ボルドー・モンテーニュ大学
リヨン第3大学
リール政治学院
リール大学
リヨン政治学院
レンヌ第1大学
レンヌ第2大学
レンヌ政治学院

★アムリオンビジネススクール

★ESCP ヨーロッパビジネススクール

★グルノーブル政治学院

★ストラスブール大学

★トゥールーズ・ジャン・ジョレス大学

★パリ高等師範学校

★パリ第1大学 (バンテオン・ソルボンヌ大学)

★パリ第3大学 (サルボンヌ・ヌーヴェル)

★パリ第4大学 (サルボンヌ)

★パリ第7大学 (パリ・ディッドロ大学)

★パリ第9大学 (パリ・ドフィニス)

★パリ政治学院

★フランス国立社会科学高等研究院

★フランス国立東洋言語文化研究院

★ブレーメン経済工科大学

★ボルドー・モンテーニュ大学

★リヨン第3大学

★リール政治学院

★リール大学

★リヨン政治学院

★レンヌ第1大学

★レンヌ第2大学

★レンヌ政治学院

★アムリオンビジネススクール

★ESCP ヨーロッパビジネススクール

★グルノーブル政治学院

★ストラスブール大学

★トゥールーズ・ジャン・ジョレス大学

★パリ高等師範学校

★パリ第1大学 (バンテオン・ソルボンヌ大学)

★パリ第3大学 (サルボンヌ・ヌーヴェル)

★パリ第4大学 (サルボンヌ)

★パリ第7大学 (パリ・ディッドロ大学)

★パリ第9大学 (パリ・ドフィニス)

★パリ政治学院

★フランス国立社会科学高等研究院

★フランス国立東洋言語文化研究院

★ブレーメン経済工科大学

★ボルドー・モンテーニュ大学

★リヨン第3大学

★リール政治学院

★リール大学

★リヨン政治学院

★レンヌ第1大学

★レンヌ第2大学

★レンヌ政治学院

★アムリオンビジネススクール

★ESCP ヨーロッパビジネススクール

★グルノーブル政治学院

★ストラスブール大学

★トゥールーズ・ジャン・ジョレス大学

★パリ高等師範学校

★パリ第1大学 (バンテオン・ソルボンヌ大学)

★パリ第3大学 (サルボンヌ・ヌーヴェル)

★パリ第4大学 (サルボンヌ)

★パリ第7大学 (パリ・ディッドロ大学)

★パリ第9大学 (パリ・ドフィニス)

★パリ政治学院

★フランス国立社会科学高等研究院

★フランス国立東洋言語文化研究院

★ブレーメン経済工科大学

★ボルドー・モンテーニュ大学

★リヨン第3大学

★リール政治学院

★リール大学

★リヨン政治学院

★レンヌ第1大学

★レンヌ第2大学

★レンヌ政治学院

★アムリオンビジネススクール

★ESCP ヨーロッパビジネススクール

★グルノーブル政治学院

★ストラスブール大学

★トゥールーズ・ジャン・ジョレス大学

★パリ高等師範学校

★パリ第1大学 (バンテオン・ソルボンヌ大学)

★パリ第3大学 (サルボンヌ・ヌーヴェル)

★パリ第4大学 (サルボンヌ)

★パリ第7大学 (パリ・ディッドロ大学)

★パリ第9大学 (パリ・ドフィニス)

★パリ政治学院

★フランス国立社会科学高等研究院

★フランス国立東洋言語文化研究院

★ブレーメン経済工科大学

★ボルドー・モンテーニュ大学

★リヨン第3大学

★リール政治学院

★リール大学

★リヨン政治学院

★レンヌ第1大学

★レンヌ第2大学

★レンヌ政治学院

★アムリオンビジネススクール

★ESCP ヨーロッパビジネススクール

★グルノーブル政治学院

★ストラスブール大学

★トゥールーズ・ジャン・ジョレス大学

★パリ高等師範学校

★パリ第1大学 (バンテオン・ソルボンヌ大学)

★パリ第3大学 (サルボンヌ・ヌーヴェル)

★パリ第4大学 (サルボンヌ)

★パリ第7大学 (パリ・ディッドロ大学)

★パリ第9大学 (パリ・ドフィニス)

★パリ政治学院

★フランス国立社会科学高等研究院

★フランス国立東洋言語文化研究院

★ブレーメン経済工科大学

★ボルドー・モンテーニュ大学

★リヨン第3大学

★リール政治学院

★リール大学

★リヨン政治学院

★レンヌ第1大学

★レンヌ第2大学

★レンヌ政治学院

★アムリオンビジネススクール

★ESCP ヨーロッパビジネススクール

★グルノーブル政治学院

★ストラスブール大学

★トゥールーズ・ジャン・ジョレス大学

★パリ高等師範学校

★パリ第1大学 (バンテオン・ソルボンヌ大学)

★パリ第3大学 (サルボンヌ・ヌーヴェル)

★パリ第4大学 (サルボンヌ)

★パリ第7大学 (パリ・ディッドロ大学)

★パリ第9大学 (パリ・ドフィニス)

★パリ政治学院

★フランス国立社会科学高等研究院

★フランス国立東洋言語文化研究院

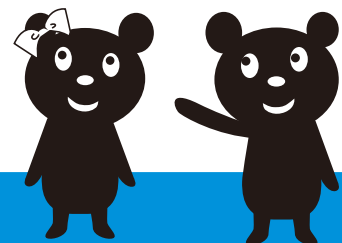
★ブレーメン経済工科大学

★ボルドー・モンテーニュ大学

はじめに

It's time to explore the world!

早稲田大学の約600校の海外協定大学は
世界80を超える国と地域に広がり、
さまざまな留学プログラムを提供しています。
大きく分けると主に、春休みや夏休みを利用する短期プログラム、
1セメスター(学期)の中期プログラム、
そして1年～2年の長期プログラムに分類されます。
みなさんのニーズや予算にあったプログラムが
きっと見つかるはずです!



INDEX

- 01-02 Global Partnership ～早稲田大学の海外協定大学～
- 03 はじめに
- 04 自分にあった留学プログラムを見つけよう!
- 05-06 プログラム紹介 EX-R EX-L
- 07-08 プログラム紹介 1年間の CS-R CS-L
- 09-10 プログラム紹介 1セメスターの CS-R CS-L
- 11-12 プログラム紹介 DD
- 13-14 プログラム紹介 短期

- 15-16 留学するなら早稲田のプログラム!
- 17-18 留学ロードマップ
- 19-22 留学先の選び方
- 23 留学情報の集め方
- 24 海外留学奨学金・教育ローン
- 25 おわりに
- 26 卒業までのスケジュールをたててみよう



※本パンフレットの掲載情報は2022年1月末時点のものです。
最新の情報は、留学センター Web ページを確認してください。

TIME	FLIGHT	DESTINATION	STATUS
10:00	EX001	LONDON	DEPARTED
11:00	CS002	FRANKFURT	DEPARTED
12:00	DD003	PEKING	DEPARTED
13:00	EX004	SYDNEY	ON TIME
14:00	EX005	NEW YORK	ON TIME
15:00	CS006	LOS ANGELES	ON TIME
16:00	DD007	SINGAPORE	ON TIME

自分にあった
留学プログラムを
見つけよう!

現地学生と共に学ぶ 留学の定番・交換留学

EX-R プログラム 1年(原則)
早大学費等

協定大学へ交換留学生として留学する。現地学生とともに通常科目を学ぶに足る高い語学力が必要。早大への学費支払いで参加できるため、比較的低い費用で参加できるプログラム。1校あたり1～5名程度。

▶ P.05

語学力初級でも参加可能な 交換留学

EX-L プログラム 1年(原則)
早大学費等

協定大学付属の語学学習機関でじっくりと集中して語学力を磨く交換留学。現地学費はかからないため比較的低い予算で留学できるのが魅力。1校あたり1～5名程度。

▶ P.05

現地学生と同じ 科目を履修

CS-R (1Y) プログラム 1年
協定大学の学費等

通常科目を学ぶ点で交換留学(EX-R)と同じだが、学費の取り扱いが異なる。海外の有名大学でのプログラムが比較的多く学費はやや高め。1校あたり1～10名程度。

▶ P.07

充実のサポートで 語学と現地科目の学習が可能

CS-L (1Y) プログラム 1年
協定大学の学費等

応募時は比較的低い語学力でも出願可能。外国語学習を中心に語学レベルに応じたカリキュラムを履修できる。現地サポートが手厚いのが魅力。1校あたり5～30名程度。

▶ P.07

現地学生と同じ科目を 1学期間だけ履修する

CS-R (1S) プログラム 半年
協定大学の学費等

内容は1年間のCS-Rプログラムと同じで最初から現地のカリキュラムに沿って科目履修をする。1年間は留学できないが海外体験をしたい方におすすめ。1校あたり1～10名程度。

▶ P.09

半期の語学学習として おすすめ

CS-L (1S) プログラム 半年
協定大学の学費等

内容は1年間のCS-Lプログラムと少し異なり、基本的には外国語学習のみ。プログラムにもよるが概ね3～5ヶ月ほどみっちり語学学習ができるのが魅力。プログラムによっては語学スコア不要! 1校あたり5～20名程度。

▶ P.09

早大と協定大学の両方の 学位が取得できる

DD プログラム 1～2年
早大学費等

早大学位と留学する協定大学の学位が取得できるハイレベルプログラム。海外名門大学への留学であり高い語学力と成績が求められる。1校あたり2～20名程度。

▶ P.11

語学学習、文化体験を重視 まずは海外経験、という方へ

短期留学プログラム(春・夏季) 2～8週間
研修旅行代金

海外に興味はあるが、中期や長期は予算的にちょっと、または敷居が高く感じて不安だという方におすすめ。年間で約50プログラムを実施。1プログラムあたり3～30名ほどが参加可能。

▶ P.13

留学先大学の情報や
応募要件を検索してみよう!

海外留学プログラムリスト

早稲田 プログラムリスト



プログラム名称略称	プログラム名	種別	期間
EX-R	Exchange Programs	Regular Academic Programs	1年
EX-L		Language Focused Programs	1年
CS-R (1Y)	Customized Study Programs	Regular Academic Programs	1年
CS-L (1Y)		Language Focused Programs	1年
CS-R (1S)	Customized Study Programs	Regular Academic Programs	半年
CS-L (1S)		Language Focused Programs	半年
DD	Double Degree Programs	Regular Academic Programs	1～2年

※ここで紹介されているプログラムが実際に募集されるとは限りません。



プログラム紹介



Program 01 EX-Rプログラム (Exchange Regular Academic Programs)

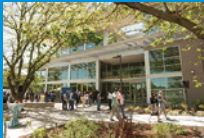
大学間あるいは箇所間の交換協定に基づき留学する制度です。留学期間は1学年相当期間と、1学期間のものがあります。最初から比較的高い語学力が要求され、現地の学生と共に通常科目を履修するプログラムが一般的です。ただし、一部外国語学習を中心としたプログラムもあります。人数枠は通常各校1〜3名です。学費は原則として早稲田大学に支払い、留学先大学の学費は免除されます。

留学先大学（例）

カリフォルニア州立大学連盟 [アメリカ] *California State University (CSU)*



カリフォルニア州は開放的な雰囲気と温暖な気候が特徴で、留学生にとってもなじみやすい地域です。CSUはそれぞれ州内に約10〜20のキャンパスを持つ大学連盟です。世界的に有名なUCLA (University of California, Los Angeles) や UC Berkeley (University of California, Berkeley) などがあります。



ロンドン大学ユニバーシティ・カレッジ [イギリス] *University College London*



イギリスにおいて、初めて人種・階級・宗教等の区別なく、全ての学生に広く門戸を開いた総合大学です。教育・研究両部門において世界ランクでもトップレベル。ロンドンの地の利を活かし、世界中から学生が集まっています。



ベルリン・フンボルト大学 [ドイツ] *Humboldt University of Berlin*



ベルリンは、ヨーロッパ各地の様々な国から人々が集まる多様性豊かなドイツの首都です。また、市内にはたくさんの美術館や博物館があり、歴史や芸術にあふれた街でもあります。その中心にあるベルリン・フンボルト大学は、世界大学ランキングでも毎年上位に挙がる大学です。ドイツ語だけでなく、英語で行われる科目も充実しています。



香港中文大学 [香港] *Chinese University of Hong Kong*



香港は「百万ドルの夜景」の異名を持つ、世界有数の観光地です。香港中文大学は、ビルの立ち並ぶ都心から少し離れた緑豊かなキャンパスで、落ち着いた雰囲気の中で学業に取り組めます。大学内の施設や留学生に対するケアも充実しており、便利な環境です。中国語はもちろん、英語で行われる授業も充実しています。



Program 02 EX-Lプログラム (Exchange Language Focused Programs)

対象学生	学部生・大学院生 (プログラムにより学年の制限あり)
留学期間	原則1年(プログラムにより1セメスター)
留学先	交換留学協定大学
募集時期	4月(春募集)、10月(秋募集)
留学中の学費	早稲田大学の学費等のみ支払い (一部、留学先の学費を支払うプログラムもあり)

マギル大学 [カナダ] *McGill University*



ケベック州、モントリオールにある公立大学で1821年に創立されたカナダ最古の大学で、国内でも権威ある大学の1つです。フランス語圏のモントリオール市内にキャンパスがありますが、基本的に授業は英語で行われます。共に古い歴史を持つクイーンズ大学とはライバル関係にあり、早慶戦を彷彿とさせる「クイーンズ・マギル対抗戦」は必見です！



パリ政治学院 [フランス] *Sciences Po (Paris Institute of Political Studies)*



グランゼコールのうちの1つであり、政財界で活躍する多くの著名人を輩出しているフランス屈指のエリート養成機関です。政治経済学はもちろんのこと、社会学や歴史学を学ぶことも可能です。早稲田大学との交流の歴史も長く、交換留学プログラムでは毎年多数の学生を派遣・受入しています。



メルボルン大学 [オーストラリア] *The University of Melbourne*



ガーデンステートと言われるほど緑が多いビクトリア州の州都メルボルンは、ヨーロッパ風の建物が随所に残りゆったりとした趣のある街で、温暖な気候も魅力の一つです。メルボルン大学は世界中から留学生が集まり活気あふれる大学で、2018年世界の大学ランキングでは世界41位、国内2位の名門大学です。



Global Leadership Fellows Program (GLFP)

GLFP(グローバル・リーダーシップ・フェローズ・プログラム)は、今後の国際社会をけん引するリーダー育成を目的としたプログラムです。米国の名門大学への1年間留学や、帰国後の日米共同ゼミなどを通してリーダーシップを学びます。

米国パートナー大学：ダートマス大学、コロンビア大学、ジョージタウン大学、ワシントン大学、シカゴ大学



寺崎 陽南子 さん
Terasaki Hinako

政治経済学部3年(執筆当時)
EX-Rプログラム
アメリカ／
カリフォルニア大学
サンディエゴ校



・留学先(国・都市)、プログラムを選んだ理由は？

留学先を選ぶ上で重視したのが国際政治学を一流の教授から学べることでした。英語で学ぶことに抵抗を感じていなかったため英語圏でEX-R、と絞れたもののそのあとは難しかったです。そこで学部の教授に留学先を相談したところ、教授が以前、現地で数年間研究を行っていたカリフォルニア大学サンディエゴ校を紹介して下さいました。授業リストやネットの口コミを見て、そして自分のスコアとも照らし合わせてみるうちに、サンディエゴがぴったりの場所だと思うようになり、応募しました。留学が決定したあとは、早稲田の教授に事前に現地の教授や寮のスタッフと繋いでいただき、留学が始まる前から直接お会いしたりメールしたり、留学準備を効果的に進めることができました。

・授業について

海外の授業は大変だと聞き、私も身構えて渡米しました。実際には留学先のシステムが私の勉強スタイルにあっており、楽しく深く授業を受けることができたと思っています。UCSDは3学期制で、各学期で3〜5個の授業をとる形式でした(大体の授業が4単位で週に4時間ほどの授業時間)。早稲田で一学期8つの授業を履修するよりもそれぞれの科目にしっかりと時間を費やして学べたため定着も早く、より深く考えることができました。もちろん毎回のエッセイ課題や事前の読書課題の量は多く、授業外での勉強量は自ずと増えましたが、その分それぞれの科目に集中

でき、教授への質問もしやすかったです。10週間という期間も、遅れをとる余裕すらないペースを作り出しており、速いペースでも深く学びたい人には合っている制度だと思います。

・滞在先について

私はホームステイと寮の両方を経験することができました。留学先の国際寮は書類審査があったのですが、一人部屋が4つ、キッチン・シャワー・リビングが共同というアパートに配属されました。プライバシーも保たれつつも困ったことがあれば頼れる仲間がいる、程よい距離感と関係性を築けました。入寮期間前はサンディエゴ近郊のホームステイプログラムに参加し、1週間ほど現地の家族と滞在しました。その期間はカヤックや海水浴に連れて行ってもらったり、寮で必要なものの買い物を手伝ってもらったりしました。



Study Abroad Stories

EX-R EX-L

・授業について

私が参加したプログラムでは、英語だけではなく、政治経済やビジネスなど、興味に応じて学びたい科目を履修できます。特徴としては、ディスカッション形式の授業が日本の大学より多くありました。留学初期は、自分の英語が通じないこともありましたが。英語を話せるようになるには、できるだけ英語を話す機会を作ろうと考え、授業中積極的に発言し、寮にいるネイティブの友人と毎日話すようにしました。また、英語力だけではなく、話す内容や背景知識が大事だと感じ、毎日知識を増やして自分の意見を考える時間を設けました。このように、日本人含めアジアの学生が大半のプログラムではありましたが、自分の意思次第でどんどん英語を伸ばすことができる環境です。

・滞在先について

私は大英博物館の向かいの寮に住んでいました。同じ大学の寮生も多く、授業について質問し合うこともできました。1番の思い出は、一人一品ずつ作る持ち寄りパーティーです。世界各地からの寮生がいたので、様々な料理を楽しむことができました。また、共有キッチンだったので、そこでたくさんしゃべりができました。私は、英語の向上の



ためにはインプットとアウトプットの繰り返しが大仕事だと思っています。その点、寮で友達を作って沢山話すことは、アウトプットの機会を作る絶好のチャンスでした。今でも寮の友達とZOOMをするほど、仲良くなれました。コロナの影響でお別れが早まってしまいましたが、いつか再会できたらいいなと思っています。

・後輩へのメッセージ

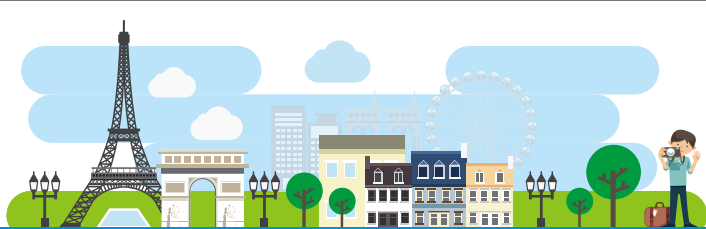
ロンドンは、ミュージカルや無料の美術館がたくさんあります。また、街を歩いているだけで世界各地の言葉が聞こえてくる、そんな賑やかで刺激に溢れている所です。特にSOASは国際色豊かで、様々なバックグラウンドを持つ人と出会えます。そんな魅力的な環境で、平日はしっかり勉強して、土日は観光するなど、メリハリのある留学生活を送ることができました。長期休暇中は、ヨーロッパ各地を旅行することもできました。トラブルもありましたが、それも含めて良い思い出と言えますし、経験から学んだことが多くあります。私は、留学を更にあるものにするために今何をすべきか、常に考えて過ごしていました。しかし、結局はできる限り積極的に行動したもの勝ちです。皆さんもぜひ留学を選択肢の一つとして考えてみてください。



根本 千聡 さん
Nemoto Chisato

政治経済学部3年(執筆当時)
EX-Lプログラム
イギリス／
ロンドン大学
東洋アフリカ学院(SOAS)





プログラム紹介

Program 03 CS-Rプログラム (Customized Study Programs-Regular Academic Programs)

最初から留学先大学の通常カリキュラムの中で、現地の学生とともに通常科目を履修するプログラムです。留学期間は原則として1学年相当期間ですが、1学期間ものもあります (CS-R (1Semester) プログラム参照)。原則として早稲田大学の学費は免除になり、留学先大学に所定のプログラムフィー(学費等)を支払います。

対象学生	学部生	留学期間	原則 1 年
留学先	北米、英国、アイルランド、オセアニアなど	募集時期	4 月 (春募集)、10 月 (秋募集)
留学中の学費	留学先大学のプログラムフィーを支払う 早稲田大学学費等は免除		

留学先大学 (例)

イエール大学 [アメリカ]

コネチカット州にあるイエール大学は、アイビー・リーグに所属する 8 大学の中の 1 校で、1701 年創設の名門私立大学。日本では唯一早大生のみが留学できるプログラムです。留学中は、ハイレベルな現地学生たちと共に学生寮に住み、授業を履修することになります。ニューヨークやボストンへのアクセスも良いため、充実した生活を送ることができます。



Program 04 CS-Lプログラム (Customized Study Programs-Language Focused Programs)

留学先大学が早大生のために定めるカリキュラムに参加するプログラムです。CS-L プログラムの特徴は、外国語学習を中心としながら、語学レベルに応じてテーマに基づいたカリキュラムを履修できる点です。留学期間は原則として1学年相当期間ですが、1学期間ものもあり (CS-L (1Semester) プログラム参照)、原則として早稲田大学の学費は免除になり、留学先大学に所定のプログラムフィー (学費等) を支払います。プログラムによっては出願時に語学スコアの提出が不要でチャレンジしやすいものもあります。

対象学生	学部生	留学期間	原則 1 年
留学先	北米、ヨーロッパ、オセアニア、中国など	募集時期	4 月 (春募集)、10 月 (秋募集)
留学中の学費	留学先大学のプログラムフィーを支払う 早稲田大学学費等は免除		

留学先大学 (例)

ルイス&クラーク・カレッジ [アメリカ]

オレゴン州ポートランドにあるリベラルアーツ・カレッジです。オレゴン州は消費税がないことも有名で、更に大学のあるポートランドは「全米で最も住みたい都市」として高い評価を受け、近年日本のメディアでも多く取り上げられています。緑の多い美しいキャンパスをもち、留学経験者の満足度が非常に高く、毎年人気の留学先のひとつです。



GLCA / ACM [アメリカ]

アメリカ中西部にある 27 のリベラルアーツ大学からなるコンソーシアム。各大学に特徴がありますが、いずれもリベラルアーツの特徴である少人数全寮制の大学です。大学の規模が小さいため、教授との距離が近く、アットホームな雰囲気の中、親身で丁寧な授業を受けられることもおすすめポイントのひとつです。



オックスフォード大学ハートフォード・カレッジ [イギリス]

オックスフォード大学を構成するカレッジのひとつで、その歴史は実に 13 世紀まで遡ります。通常の講義スタイルではなく、チュートリアルと呼ばれるシステムで、1 対 1 の指導を繰り返しながら参考文献を読み、個別に与えられた課題についてのレポート提出をします。学力、語学力共に非常に高いレベルが求められるプログラムです。



ルンド大学 [スウェーデン]

スウェーデン南部にある町ルンドは、人口 9 万人ほどの北欧最古の町のひとつです。町自体が大学と融合しており、人口の 4 割が学生や大学関係者であると言われています。本プログラムの授業はすべて英語で行われます。ヨーロッパ地域からはもちろんのこと、世界各国から留学生が集まるプログラムであるため、国際的な感覚を身に付けられる環境といえるでしょう。



リヨン第3大学 [フランス]

フランス語を磨きたいのなら、ぜひこのプログラムに参加してみましょう。フランス語のスピーキング・リスニング・ライティング・リーディングを磨きながら、選択授業では自身の興味のある分野について学習することができます。また、リヨンはフランス第 2 の都市であり、美食の街としても知られています。



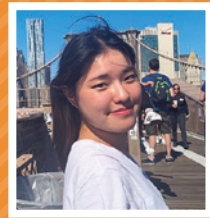
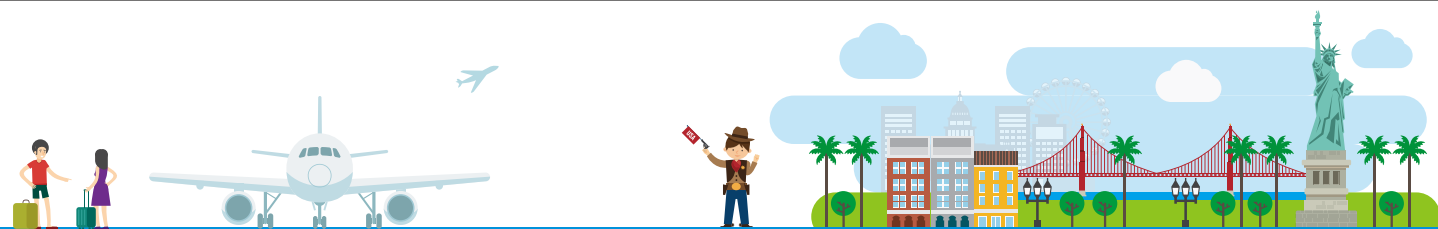
サラマンカ大学 [スペイン]

マドリードから車で 2 時間半ほどのスペイン中部サラマンカ。「スペインで一番美しい」といわれるマヨール広場をはじめ、中世の歴史を肌で感じられる街並みが広がっています。サラマンカ大学付属の語学機関はスペイン語教育に定評があり、自身のレベルにあった語学の授業に参加することができます。1 年間スペイン語漬けの日々を送ってみませんか。



クイーンズランド大学 [オーストラリア]

ブリスベン、オーストラリア・クイーンズランド州の州都で、一年を通して温暖な気候が魅力です。バスや電車・フェリーで少し足を伸ばせば豊かな自然も楽しめます。クイーンズランド大学は緑あふれる美しい広大なキャンパスをもち、留学生も多く、活気にあふれた大学です。2018 年世界の大学ランキング 47 位と、世界的にも評価の高い大学です。



周 詩恵 さん
Shu Shie

教育学部 4 年 (執筆当時)
CS-R プログラム
アメリカ /
アメリカン大学



・授業について

私のプログラムは CS-R なのですが少し特殊で前期は語学のクラス、後期は現地の授業を受けるといった形でした。授業の多くは少人数であったため参加型の生徒主体の授業で、正直 class discussion の時などは中々自分の意見を言う事が出来ず大変な思いをしました。しかし現地の学生は自分の意見をしっかり持っている人が多く積極的に授業で発言をし議論を行っていくので授業自体は毎回刺激的であると同時にとても有意義な物でした。国際関係 (米日中の関係について) の授業を一つ取っていたのですが、大学自体が政治の中心ワシントン D.C. にあり、国際関係学が有名であったためか授業を受けている生徒の熱意も濃く、日本の歴史や外交について日本にずっと住んでいる私ですら知らないような事を議論に持ち出す生徒がいたり現地の学生の政治に対する関心の高さに驚きました。

・滞在先について

滞在先は大学の寮でした。初めての寮生活に最初は不安を感じていましたが結果的には少し自立出来る様になったり多くの学生と出会えたりと、とても良い経験だったと思います。寮のそれぞれの階に一つ共有のラウンジとキッチンがあったのですが、みんなそこで話や勉強、料理をしたり、時には寮長企画の映画会やパーティーなどがあって一つの交流の場にもなっていました。留学中によく仲良くしていた留学生との出会いもそのラウンジでよく見かけて

Study Abroad Stories

・留学しようと思ったきっかけは？

僕が留学を志したのは特別な理由があったわけではありません。中学校 2 年生のとき、区の海外派遣でアメリカに 2 週間のホームステイをしてから漠然と「海外」というものに興味を持ち始めました。また、高校生のときにスーパーグローバルハイスクール (通称:SGH) のプログラムでオーストラリアに行ったことで将来的に日本以外でも活動してみたいと思うようになりました。もともと大学に入ったら何かしたいと考えていたので、将来、海外と関わるために留学してみようと考えました。「大学に入って何かチャレンジしたい」という漠然とした考えと、海外に対するほんの少しの興味が僕が留学しようと思ったきっかけです。

・留学先、プログラムを選んだ理由

留学を決意した高校 3 年生のとき、始めは英語圏に行って英語をマスターしよう!と考えていました。ですが、高校 3 年間で中国語を第二外国語として選択していたこともあり、徐々にメジャーな第二外国語になりつつある中国語を話せた方がカッコいいんじゃないかな、という半ば不純な理由で中国語圏に留学することを決意しました。また、「台湾 CS-L プログラム」を選んだのは、高校 3 年生の春、卒業旅行で台湾に行ったことが



きっかけでした。3 年間中国語を学んでいたはずなのに全く中国語が通じなくて悔しい思いをしたことが、CS-L でがっつりと中国語を勉強して話せるようになってやろうと思ったきっかけです。

・授業について

僕の利用した台湾 CS-L プログラムでは、大学付属の語学センターで行われる語学の授業がメインでした。授業は 1 日 3 時間程度で、課題を合わせると 1 日 7 時間くらいは机に向かっていたかと思うます。授業はやはり、最初の頃はついていくので精一杯でしたが、過ごす時間に比例して「話す」実感が強くなっていくので、1 日 1 日の充実度は非常に高かったです。期末テスト後にはみんなでパーティーを行い、台湾の伝統的なお菓子や、台湾で昔ながら遊ばれているゲームなどをして楽しみました。語学だけでなく台湾の文化も体験することができるのが CS-L プログラムの強みだと思います。また、身分は本科生と同じなので、大学のサークルや部活などにも所属することができます。その点で言えば、台湾人だけでなく、同じ目標を持った諸外国の人たちとも交流を深められることも CS-L プログラムの強みかなと思います。

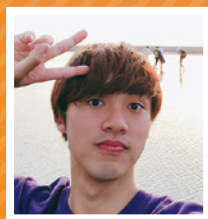


・後輩へのメッセージ

留学自体はそんなに容易な事ではないと思います。私も最初は留学に行きたいとは思いつつも、まだ決まっていなかった留学中や留学後の事に対して不安になり中々踏み出せなかったです。ただやはり実際に留学をしてみない事には何も分からないし変わらないと思います。又私自身もそうだったのですが、留学の目的などは最初は全然漠然として良いと思います。留学中に何かこれをやってみただとか後から目的を見つけ出す事も可能だからです。留学という経験はどんな形であれ自分の糧になるはずなので、留学をしようと思ったその想いを大事にして欲しいのと同時に迷っている人がいれば是非勇気を出してもう一歩踏み出して欲しいなと思います。



→ CS-R CS-L

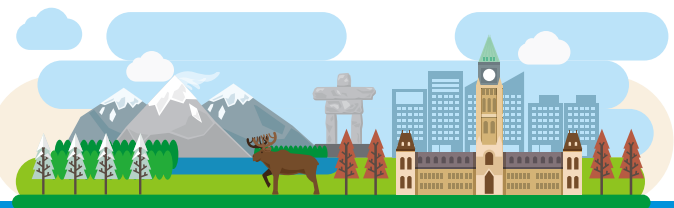


池田 龍哉 さん
Ikeda Ryuya

政治経済学部 3 年 (執筆当時)

CS-L プログラム
台湾 /
国立台湾大学





プログラム紹介

Program 05 CS-R (1S) プログラム (Customized Study Programs-Regular Academic Programs・1Semester)

留学期間が1セメスター（約半年）のプログラムです。中には学内選考の出願から半年後に出発できるプログラムもあります。CS-R (1S) は専門科目を短期間で学ぶことができ、また CS-L (1S) は、短期留学よりもじっくりと語学力アップや異文化理解を図ることができます。一部の CS-L (1S) プログラムは、出発前のオンライン・テストまたは到着後のクラス分けテストを受けることで、語学スコアがなくても応募できます。

Program 06 CS-L (1S) プログラム (Customized Study Programs-Language Focused Programs・1Semester)

対象学生	学部生
留学期間	約3ヵ月～6ヵ月間（1学期間）
留学先	アメリカ、カナダ、中国、アイルランドなど
募集時期	4月（春募集）、10月（秋募集）
留学中の学費	留学先大学のプログラムフィーを支払い、早稲田大学学費等は免除

留学先大学（例）

カリフォルニア大学デービス校 [アメリカ]

University of California, Davis



サンフランシスコから車で1時間ほどの距離にあるデービス市は、住民の大半が大学の学位を持っていることから、『全米で最も教育を受けている街』のひとつに数えられ、治安の良い住みやすい大学都市です。1909年の創立当初は、農業専門学校として開校し、10校あるUCシステムの中で3番目に古い歴史ある大学です。



ハワイ大学マノア校 [アメリカ]

University of Hawaii at Manoa



1971年創立。Academic Englishを集中的に学ぶプログラム。コーディネーターのアドバイスを受けながら自分にあったコミュニティを選び、現地の方と一緒に様々なボランティア活動を行う“Service Learning”への参加を推奨しています。語学力向上はもちろん、それ以上に多くのことを学ぶことができます。また大学内でのスポーツや文化活動も盛んに行われており、それらに参加することも可能です。



ペンシルバニア大学 [アメリカ]

University of Pennsylvania



1740年に設立され、米国屈指の名門私立大学連合であるアイビー・リーグの一つとして有名です。大都市の近くに位置しているため、生活環境も過ごしやすいといえるでしょう。キャンパスの多様性に取り組んでおり、多文化・多国籍を経験できます。アメリカ東海岸の自然豊かな文化を肌で感じることができるでしょう。



ボストン大学 [アメリカ]

Boston University



1839年に設立されたマサチューセッツ州北東部にある大学。近年の世界大学ランキングでも常に100位以内にランキンされる名門校で、大学都市として有名なボストンでも最大規模の大学です。ボストンは芸術、文化、音楽、自然またスポーツなどが楽しめる都市であることから、留学先としても人気のある街です。



ブリティッシュコロンビア大学 [カナダ]

The University of British Columbia



ブリティッシュコロンビア州のバンクーバー市西端とオカナガン地方のケロウナにある州立大学です。1908年にマギル大学の分校として設立され5万人が学ぶ西部カナダ最大の研究総合大学として有名です。これまで4人のカナダ首相経験者が在籍、さらに7人のノーベル賞受賞者を輩出しています。カナダの大学ランキングのトップ3に常に入っており、国際的な知名度がとても高く、マギル大学やトロント大学に並ぶカナダを代表する総合大学です。

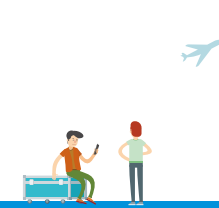


ユニバーシティ・カレッジ・ダブリン [アイルランド]

University College Dublin



アイルランドで最大規模の大学・UCDの付属語学学校で学ぶプログラムです。本プログラムには英語力初級者から留学が可能で、自然豊かな広大なキャンパスで、集中的に語学力を伸ばすことができます。プログラム開始初日に英語力測定テストを行うため、自身のレベルにあった授業の受講が可能です。



オークランド大学 [ニュージーランド]

The University of Auckland



オークランド大学 CS-L (1S) は、オセアニア地域では数少ない1セメスターCSプログラムのひとつで、4月から約半年間、語学を集中的に学びます。同大学は国内トップの大学で、市内中心部にキャンパスがあります。オークランドはニュージーランド最大の都市ですが、美しい港と緑に囲まれていて、年間を通して温暖な気候も魅力的です。



北京大学 [中国]

Peking University



1898年に設立された中国で初めての国立大学で、中国教育部の定める最重点大学です。本プログラムでは、北京大学対外漢語教育学院で中国語を集中的に約半年間学びます。このプログラムでは、使える中国語の習得、中国の歴史・社会・文化への理解を深めることを目的としています。ここで伸ばした語学力を、1年間の交換留学やダブルディグリー・プログラムに繋げていくことも可能です。



Study Abroad Stories

→ CS-L (1S)

・授業について

私が参加したプログラムは、午前は教科書を使った授業、午後はレポートの書き方やプレゼンテーションがメインの授業といったように二種類の内容に分かれていました。また、留学終了時に受けるIELTSに向けた対策クラスを追加できたり、アウトプットの練習をする授業に出たりすることもできました。クラスは留学開始時に受けたテストでレベル別に割り振られ、1クラス15人ほどで日本人の他にアラブ諸国、韓国、中国やスペインの生徒が多かった印象です。私は今までサウジアラビアやクウェート出身の学生と出会ったことがなかったため考え方や文化の違いに驚くことが多く、同時に日本について改めて学ぶ機会にもなりました。グループワークの際には揉めたこともありましたが、コミュニケーションを増やしていくうちに関係も良くなり、最終的にはお互い理解しあえたため今では良い思い出です。

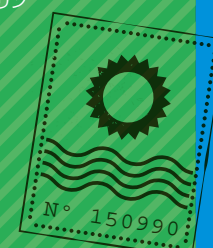
・滞在先について

私の留学先であるアイルランドの首都ダブリンは、雨は多いですが自然豊かで治安も比較的良好なところ。夜でも中心街は賑やかで、パブでお酒を飲みながらアイリッシュミュージックを楽しむ人々で溢れていました。また、食事は元のイメージ通りじゃがいもを使った料理が多く、レストランでもホームステイ先のディナーでもよく出てきました。

私の滞在先のホストファミリーは、イタリアやスイスなど私と同じく英語を学ぶ留学生を頻りに受け入れる家だったため友達を作るのに良い環境でした。しかし、通学時間が長かったので学期が変わる頃に学校に相談し、より近くの家に変更しました。二軒目ではディナーの時間に政治や社会問題について家族で活発に議論したり、一週間に一度ベジタリアンの日を作り野菜のみの料理を食べたりするなど、色々学ぶことの多いステイ先でした。

・印象に残ったエピソード

冬休みが1ヶ月ほどありヨーロッパ周遊一人旅に挑戦したのですが、中でもクリスマスをスイスの友達の家で過ごしたことがとても印象に残っています。その友達とはアイルランドでホームステイ先が一週間だけ同じになり、短い時間ながら意気投合して冬休みに家は招待してくれました。スイスでは街を案内してくれたり、チョコレート工場の見学に連れて行ってくれたり、とても温かく迎え入れてくれました。また、観光だけでなく地元の教会や親戚の集まりにもついて行きフォンデュ・シノワーズと一緒に食べるなど、スイス流クリスマスの過ごし方も体験することができました。帰国した今でも頻りに連絡を取り合い、たまにポストカードやプレゼントを送りあったりするなど交流は続いています。





プログラム紹介

Program 07 DDプログラム (Double Degree Programs)

在学中にダブルディグリーのカリキュラムを提供する大学に留学し、所定の要件を満たせば、早稲田大学を卒業する際に本学の学位と留学先大学所定の学位の両方取得できるプログラムです。留学先大学におけるダブルディグリー課程修了のためには、外国語に関する高度な読解力、聴解力、会話力が求められるため、参加希望者の語学力については特に厳格な審査を行います。なお、プログラムによって、対象学部・研究科や期間が異なります。

留学先大学（例）

北京大学 [中国] *Peking University*



1898年に設立された中国で初めての国立大学で、中国の近代化に大きな影響を与えた中国教育部の定める最重点大学です。キャンパスは北京郊外海淀区にあり、円明園やユネスコ文化遺産の頤和園（いわえん）、中国のシリコンバレーと呼ばれる中关村に隣接しています。本プログラムは国際関係学院の課程を1年間履修します。授業は中国語で行われ、所定の要件を満たせば北京大学より法学学士（国際関係学院双学士専攻）の学位証書が授与されます。



復旦大学 [中国] *Fudan University*



1905年に創立された、上海市楊浦区に所在する中国の国立重点大学です。中国を代表する総合大学です。在校生は45,000人を超え、著名な政治家や学者も多く輩出しています。例年700人以上の長期留学生と600人以上の短期留学生を受け入れています。本プログラムは、新聞学院でジャーナリズムの課程を1年間履修します。所定の要件を満たし、卒業論文（中国語）を提出すると「復旦大学に正規入学する外国籍学生が学部4年生かけて取得する」学士号が授与されます。



高麗大学校 [韓国] *Korea University*



1905年に設立された韓国の名門私立大学です。在校生は37,000人を超え、財界に多くの人材を輩出する一方、スポーツの名門としても知られています。本プログラムは、政経大学（学部）のうち、政治外交学科、経済学科、統計学科、行政学科の中から1つを選択し所属します。授業は主に英語で行われます。履修は1年半で、所定の要件を満たすことで所属した学科の学位を取得することができます。



アールラム・カレッジ [アメリカ] *Earlham College*



アメリカのインディアナ州リッチモンドにあるリベラルアーツ・カレッジです。徹底した少人数教育（教員：学生比率は1：10）のもと、「自ら考え抜く力」を身に付けた学生の多くは卒業後に世界有数の医学・法科等の大学院に進学します。2015年から開始したダブルディグリー・プログラムでは2年間の留学を通して、アールラム・カレッジならではのユニークな教養科目と、専門分野（国際関係学、英文学、平和構築学または物理学から選択）を勉強し、学位を取得することができます。



対象学生	学部生・大学院生（プログラムにより異なる）
留学期間	1年、1.5年、2年（プログラムにより異なる）
留学先	北京大学、復旦大学、国立台湾大学、シンガポール国立大学、アールラム・カレッジなど
募集時期	10月（秋募集）
留学中の学費	ダブルディグリー登録料 15万円および早稲田大学の学費等（アールラム・カレッジのみ、留学先大学学費等）

香港中文大学 [香港] *The Chinese University of Hong Kong*



1963年に設置された、世界大学ランキングでは上位50位以内の世界トップクラスの研究大学です。本プログラムにおいては、Faculty of Social Scienceに所属し、2年間の留学期間においてBachelor of Social Science in Global Studiesの学位を目指します。英語で実施され、最終学年のCapstone Projectの学業や論文作成が特徴です。本学国際教養学部の学部生が対象です。



国立台湾大学 [台湾] *National Taiwan University*



1928年に設立された台北市に本部を置く総合大学です。11学部・大学院、54学科があり、3万人を超える学生が学んでいます。外国人留学生も多く、毎年世界各国から約1,000人の学生が集まります。本プログラムは2種類あり、商学部と国際教養学部が対象の管理学院（会計学・交渉管理学・財務金融学・国際企業学系）で学ぶものと、全学部が対象の社会学院政治学系のものがあります。本プログラムの履修は1年半で、授業は中国語で行われます。



シンガポール国立大学 [シンガポール] *National University of Singapore*



シンガポールを代表する総合国立大学であり、アジア1～2位を争うトップレベルの大学です。特に優秀な学生のみが受けられるUniversity Scholars Programme (USP)のカリキュラムに則り、2年間の留学生活を送ります。教員と共に暮らす広大なキャンパス内に設けられたUniversity Townに居住しながら学びの環境を身近に感じ、世界各国から集うトップレベルの学生たちと切磋琢磨するチャレンジングなプログラムです。



畑 蘭乃 さん
Hata Ranno

政治経済学部4年(執筆当時)
DDプログラム
中国／北京大学



・留学先(国・都市)、プログラムを選んだ理由は？

中国北京市を選んだ理由は過去に中国に住んでいた経験から、中国語を上達させ、中国についてもっと知りたいと考えていたためです。留学先では国際政治を学びたいと考えていたため、政治の中心である北京市を選択しました。ダブルディグリープログラムを選択した理由は、現地の学生とより密に生活を共にし、仲良くなりたいと考えていたためです。ダブルディグリープログラムは現地の学生と全て同じ授業を受け、留学先大学の卒業資格を取得できるプログラムです。そのため、留学中は普段の授業課題やテスト対策を現地の友達と協力をしながら行っていました。大学で知り合った友達とは帰国後も頻りに連絡を取るほど仲が良く、一生の友達を作ることができました。

・滞在先について

中国の首都である北京市は国内でも非常に栄えた都市であり、外国人が多いため留学生も暮らしやすい場所です。北京大学があるエリアには清華大学・北京語言大学などもあるため学生が多く、飲食店やショッピング施設も充実していました。そのため、放課後や週末は友達と美味しい中華料理を食べたり、買い物をしたりが楽しかったです。また万里の長城・故宮など中国を代表する観光施設も沢山あるため、留学中の週末に少しずつ観光地巡りをするのがおすすめです。また、住居は現地の学生・世界各国からの留学生と共同生活ができる国際学生寮でした。

文化の違いで苦労をすることもあります。慣れてしまえば各国の文化を知り、一緒に楽しむことができる貴重な環境だったと思います。

・印象に残ったエピソード

私は長期休暇を利用して現地の企業でインターンシップをしていました。現地の企業でインターンシップをすることは私の留学の目標の一つであったため、契約が決まった時はとても嬉しかったです。職場には国籍・年齢が幅広く、様々な経験を持つ方が沢山おり、大学生活では巡り会えなかった方々と共に働く経験を積むことができました。日本とは大きく異なる現地の商習慣・仕事への向き合い方・職場の雰囲気などを知ることができ、非常に印象に残っています。また、同僚の方がランチタイムには毎日のように社内の友人を紹介してくださるなど、本当に暖かく迎え入れてくださったのも印象的でした。留学を志す方には、是非学業最優先で留学中のインターンシップをおすすめしたいです。



Study Abroad Stories



・留学しようと思ったきっかけは？

私は台湾に住んだ経験もあり、中華圏の文化に興味があったことから、大学の入学した当初から中国留学をしたいという気持ちがありました。台湾と言っても、学校は英語の教育だったため、中国語は日常生活レベルしかありませんでした。大学入学当初は英語以外の言語で高い語学力を身に付けたいという漠然とした目標しかなく、大学一年時に「中国総合講座」という授業をきっかけに、ダブルディグリープログラムという留学制度を知りました。本プログラムの特徴である、アジアの名門大学で勉強ができること、派遣先の大学で中国語で異なる専門を学ぶことができること、また派遣先大学の学士号を取得することに魅力を感じ、挑戦することに決めました。

・印象に残ったエピソード

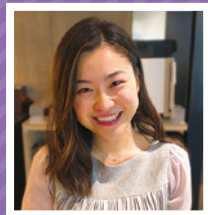
復旦大学の学生の学問に対する姿勢に驚きました。特に印象的だったエピソードとして、日々自習室はもちろん、授業での最前列の席の取り合いがあり、期末試験期間に近づくにつれ、朝6時から図書館の前に並んでいる学生も見かけました。他にも、今まで一度も海外経験がない学生でも、抜群に上手い英語のプレゼンテーションをしていたり、日本語を勉強して一年でN1の試験を合格した学生もいました。一年間現地生と共に過ごしてい

く中で、今まで

日本の大学生活における、学習量の少なさに不甲斐なさを感じると同時に、勉強とは本来こうあるべきであり、常に向上心を持たなくてはいけないと気づかされました。

・後輩へのメッセージ

中国に興味がある！中国語で専門分野を学びたい！と考えている方は是非中国ダブルディグリープログラムを検討してみてください。このプログラムは、現地生と共に多くの科目を一年で取得しなければいけない分、学習面での負担はありますが、毎日課題をこなすうちに、授業の内容が理解できるようになり、授業も楽しんで受けられるようになります。ですが、私が何よりおすすめしたいのは、留学先での仲間作りだと思います。留学生活を通じて、現地生に限らず、世界各国の学生と切磋琢磨しながら様々な壁を乗り越え、お互いに刺激を合い学び合うことで、人生の良き友となり、卒業後も様々な面で協力し合える存在になると思っています。新しい価値観に出会い、世界が広がる経験ができると思います。



曾根 千香子 さん
Sone Chikako

社会科学部4年(執筆当時)
DDプログラム
中国／復旦大学



プログラム紹介



Program
08

短期留学プログラム

留学センターが手続き窓口となり、夏・春休み期間に開催しているプログラムです。内容はプログラムごとに異なりますが、語学やその国の文化等を短期間に勉強するカリキュラムになっています。長期留学を希望する学生には、自分の異文化適応能力や外国語能力を試す意味でも、これらの短期プログラムに参加してみることをお勧めします。短期プログラムはほとんどが「海外研修科目」として登録でき、奨学金もあります。

対象学生	学部生・院生
留学期間	2～8週間
留学先	北米、ヨーロッパ、オセアニア、台湾、韓国など
募集時期	夏季：5月、春季：11月
留学中の学費	研修旅行代金をプログラムごとに支払う

留学先大学（例）

カリフォルニア大学ロサンゼルス校 [アメリカ]

University of California, Los Angeles



UCLAはハリウッドをはじめ多くの観光名所がひしめくアメリカ西海岸の都市、ロサンゼルスにある全米屈指の名門大学です。その付属機関で実施される Intensive English Communication Program (IECP) は、スピーキングやリスニング中心の英語のコミュニケーションカアップを目標とするプログラムです。



オックスフォード大学モードレン・カレッジ [イギリス]

Magdalen College Oxford



映画ハリーポッターの舞台としても知られるイギリス随一の学術都市オックスフォード。本プログラムはオックスフォード大学傘下のモードレン・カレッジで実施され、同大学伝統の「少人数教育」でイギリスのメディア・文化・政治を学びながら、英語の総合力・自己表現力を養います。寮生活や現地学生との交流を通じて、現地の大学生活を肌で体感できるのも魅力です。



マルタ大学 [マルタ共和国]

Malta University



イタリアの南・地中海に浮かぶ小さな島国マルタ共和国は、その美しい海と絶景、温暖な気候、治安の良さからヨーロッパ中の人々を魅了する観光地です。プログラムは、基本的な授業と合わせ、正確で流暢な英語力の上達を目指す会話のクラスも充実しており、経験豊富な講師陣と多国籍の学生の中で生きた英語を学ぶ機会に恵まれています。



国立台湾大学 [台湾]

National Taiwan University



台湾北部に位置し、台湾の経済・政治・文化の中心地である台北市は、日本統治時代の建物も多く残り、親日家も多いことで知られています。アジアを代表する名門、国立台湾大学の短期プログラムでは、3週間にわたる中国語研修（繁体字使用）と中華文化研修に加え、現地の学生がチューターとしてサポートしてくれるので、実践的な会話力も身に付きます。



トロント大学 [カナダ]

University of Toronto



トロントはカナダ最大の都市で、国際的な活気にあふれた多文化都市です。トロント大学は国内屈指の名門校です。本プログラムでは、さまざまなメディアを使用するだけではなく、ロールプレイやディスカッションなどを通して4つのスキル（スピーキング、リスニング、リーディング、ライティング）を学びます。



ミュンヘン大学 [ドイツ]

Ludwig Maximilian University of Munich



ドイツ南東部にあるミュンヘンは、バイエルンアルプスの山々や湖、古城にもアクセスがよく、サッカーの強豪チームFCバイエルン・ミュンヘンの本拠地としても世界的に知られています。このプログラムでは、学問、文化、社会的観点からドイツ語を学びます。課外活動にザルツブルグ訪問やノイシュバンシュタイン城見学などが予定され、現地の文化と歴史に触れることができます。



アデレード大学 [オーストラリア]

The University of Adelaide



オーストラリア全土で3番目に古い歴史を持ち、オーストラリア版アイビー・リーグと呼ばれる“Group Eight”の一員であるアデレード大学の附属語学学校 English Language Center (ELC) に学びます。ELCは、優秀な講師陣のサポートが受けられ、質の高い教育を提供していることで有名です。近年の調査では、オーストラリア国内の大学附属語学学校23校のうち、対面・オンライン双方の学習において、学生満足度1位を獲得しています。



聖トマス大学 [フィリピン]

University of Santo Tomas



聖トマス大学は、フィリピンの名門大学のひとつで、1611年創立の国内最古の大学とされています。キャンパス内には商店や銀行もあり、不自由なく生活ができます。本プログラムはリスニング、スピーキング、リーディング、ライティング、文法等をバランスよく学ぶほか、Buddyと呼ばれる現地大学生との交流の機会があることも魅力です。



Study Abroad Stories

→ 短期

・留学先(国・都市)、プログラムを選んだ理由は

私は、海外経験がなかったため、大学生活の中で一度は留学に行きたいと思っていました。そこで、初心者向けですぐに行ける短期留学を選択しました。短期留学にはいくつか種類がありますが、私がフィールドワークプログラムに興味を持った理由は、楽しみながら大きな学びを得られると感じたからです。具体的には、現地の学生と一緒に観光をしながら企業からいただく課題に取り組むプログラムなので、実践的な知恵を蓄えることができます。そして、シンガポールは多文化共生と経済成長の両面を持った国で、そんなプログラムの特徴と非常にマッチしていました。そのため、シンガポールの短期フィールドワークプログラムに行こうと決めました。

・印象に残ったエピソード

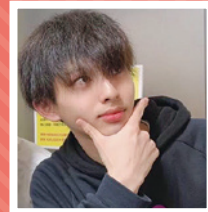
シンガポール人がシンガポールをとても愛していたことです。例えば、私のプログラム中にちょうどシンガポール独立記念日があったのですが、その時の様子がとても印象に残っています。シンガポールは多様な人種・民族で構成されている国ですが、その日はみんな同じシンガポールカラーの服を着て、歌を歌ったり、花火を見たりしていました。私もそこに混ぜてもらってとても楽しかったのを覚えています。この経験を通して、



外国人の方を外国人というフレームなしに、一人の人間としてとても身近に感じられるようになりました。そして、私も自分の国を愛し、訪れてくれる外国人の方へもっと積極的に関わってこう思うきっかけになりました。

後輩へのメッセージ

「留学を決心したことは自分の大学生活の中でも大きな挑戦だったと思っています。留学に行く前は、自分の語学力でちゃんとコミュニケーションが取れるかなど多くの不安を抱えていました。しかし、思い切って踏み出してみたら、大変なことはあったけれど、それ以上に素敵な経験を積むことができました。留学に行った後は、自然と自分に自信が湧いてきました。」こうした経験は、どの留学プログラムにも共通していることだと思います。一番大事なのは、留学プログラムの長さではなく、留学そのものに一歩踏み出すかどうかだと思います。短期留学でも素晴らしい発見がたくさん待っているので、興味を持った方はぜひ留学センターのHP等で調べてみてください! 応援しています!



大空 理人 さん

Oozora Masato

教育学部3年(執筆当時)
短期プログラム
シンガポール/
シンガポール経営大学

・留学先(国・都市)、プログラムを選んだ理由は?

私がブリティッシュコロンビア大学のプログラムを選んだ理由は主に2つあります。1つは、英語でたくさんの人と交流してみたいと考えたからです。本当に年代も性別も国籍も多様な人とコミュニケーションをとることが出来ました。授業後や休日には、現地の学生が主催するイベントもあり、積極的に参加したことで交流の輪を広げることが出来たと思います。もう1つは、カナダという国が自分にとって身近ではなかったからです。日本ではニュースで見聞きすることも多くないため、漠然と遠い国のように感じていました。しかし、現地の方は想像以上に日本やその文化に詳しく、日本のことも世界のことも自分はあまり分かっていないと感じることも多くありました。

・授業について

カナダと日本には16時間の時差があるため、日本時間の朝8時から約2時間の授業がありました。オンライン故の厳しさではありましたが、1か月で慣れることが出来ました。授業では毎週、環境問題やスポーツなど決まったトピックについてクラスメートや現地の学生と自分の考えや体験を共有したり、ニュース記事を読んだりしました。読む・聞く・話す・書くの全てを使える授業でした。そして、週1回はカナダ人と交流する機会もありました。前日に



長谷川 弓奈 さん

Hasegawa Yumina

法学部2年(執筆当時)
オンライン短期プログラム
カナダ/
ブリティッシュコロンビア大学



彼らへの質問を考える際には、重要な表現を確認する時間もあったので、グループで協力して質問を出し合い、有意義な交流が出来ました。カナダにいるからこそその視点をたくさん得られたし、英語でのコミュニケーションにも慣れることが出来ました。

後輩へのメッセージ

オンラインで留学するということに色々な不安を抱えている方もいらっしゃると思いますが、「人とつながる」ということはどんな形であれ大切な経験になります。この先もいつ海外渡航が出来るのか分からない日々ですが、時間はあっという間に過ぎてしまいます。オンライン留学で、ただ語学を勉強するだけでなく様々な背景や価値観を持つ人と関わったことで、私は時間を有意義に使い充実した夏休みを過ごすことが出来ました。国際社会で堂々と生きていくにも繋がっていると思います。現地に行けないことを悔やむよりも、まずは気軽にオンライン短期留学で1歩踏み出してみませんか?



留学するなら早稲田のプログラム！

早稲田大学の留学の特長やサポートについてご紹介します。

Waseda Global Gate (WGG) で情報収集

早稲田キャンパス 22号館 1階にある WGG は、留学センターが運営する、みなさんが個別相談や情報収集をするためのスペースです。

早稲田大学の留学制度や留学への応募方法に詳しい常駐スタッフが丁寧に相談に乗ります。Web サイト上でご予約のうえ、お越しください！

基本的に学期期間中の平日は毎日開室していますが、詳しくは留学センター Web サイトにて確認してください。



留学センターが出願のサポートをします！

海外の大学への出願手続きはしたことがなく不安だ、というみなさんがほとんどだと思います。

確かに、多種手続きには皆さんの主体的な準備が不可欠です。そこで、留学センターでは出願や現地での宿舍（学生寮やホームステイ）VISA の申請といったみなさんの手続きをサポートしますので安心して応募してください。

その他、日常的にみなさんからのお問合せ対応や、出発前のオリエンテーション等を通じてみなさんに必要な情報をタイムリーに発信するよう心掛けています。



安心の危機管理体制で留学生生活をサポートします！

海外での生活は盗難等の予期せぬトラブルが起こったり、慣れない文化・生活習慣の環境下で病気になったり、不安になったりと様々なことが起こります。

早稲田大学の留学プログラムにて海外留学をする場合、参加者は指定の海外旅行保険と海外用レンタル携帯電話サービスに必ず加入します。

さらに、病気の際の病院紹介や、所持品が盗難に遭った場合の対処、さらには生活上の相談まで、早大生専用のサポートデスクが 24 時間 365 日体制でみなさんの留学をサポートします。また、地震などの災害や大きな事故・事件の発生時には個別に安否確認を実施するなど、状況に応じた対応を行っています。

世界に広がるネットワークが魅力！約500 のプログラムから選べます

とにかく選択肢が多いのが早稲田の留学の特長です。早稲田大学の海外ネットワークは、日本の大学の中では群を抜いて充実しており、2～8 週間ほどの語学研修や文化体験プログラムから海外大学の学位を 1～2 年かけて取得するダブルディグリープログラム、教養重視の少人数制クラスのリベラルアーツカレッジ、早稲田のような大規模大学、世界に名立たる名門大学への交換留学まで、とても多彩なプログラムが整備されています。きっとみなさんのニーズにマッチしたプログラムを見つけることができ、早大生だからこそできる留学がたくさんあります。



留学センターが提供する語学講座で、語学力向上をめざしましょう！

留学センターでは留学準備講座として以下の講座を開催しています。比較的安価に提供していますのでぜひご参加ください！

①TOEFL iBT 対策講座：主に中長期留学をめざす学生向けの講座です。本講座を受講し、目標大学のスコアをクリアしましょう！②アカデミック英語講座：留学決定後、渡航前のスケジュールに合わせて初級から最上級までの4クラスを用意しています。

●IELTS 対策講座：IELTS のスコアを伸ばしたい方向けの講座です。

詳細はこちらから→



(早稲田からの留学について) (留学準備講座パンフレット)

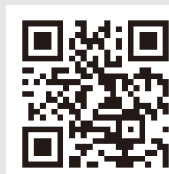
Twitterなどで最新情報を公開中！

SNS を通じて、学生の体験談や、イベントに関する情報を提供していますので、みなさんのスマートフォンからお気軽にチェックしてください。役立つ情報があったら、いいね！やシェアをしてくださいね！

早稲田大学 留学センター
YouTube



早稲田大学 留学センター
Twitter



学生留学アドバイザーが活躍しています！

留学センターには、留学から帰国した学生で構成される「学生留学アドバイザー」という団体があります。年間を通して様々なイベントや個別相談を実施しており、後輩学生のための留学促進活動をおこなっています。実際に海外留学を経験したアドバイザーたちの情報はとても役に立つはずですので、ぜひアドバイザーのイベントや個別相談を利用して交流・情報収集をしてください。



海外大学で取得した単位を早稲田大学の単位として認定します

「留学すると卒業が遅れるのでは？」といった不安があるみなさんもきっといると思います。早稲田の留学プログラムにて留学した場合、海外大学で履修した科目の単位を所属の学部・研究科の単位として認定しますので、多くの学生が1年間の留学を経たうえで、学部生の場合は4年間で卒業しています。

認定される単位数は所属学部・研究科により異なります。算入されない場合もありますので必ず事前に所属学部・研究科の事務所に確認してください。

留学準備ロードマップ

start!

今から

step
1

留学とは？
まず、情報収集してみよう！

情報収集と カウンセリング

- 留学のメリットとデメリットの洗い出しを行う
- 留学フェアに参加する（4月と10月に開催予定）
- 留学プログラムの種類を知る
- 留学費用を調べ、奨学金情報をチェックする
- Waseda Global Gate(22号館1階)を訪ねる
- 学生留学アドバイザーに話を聞いてみる

今から

step
2

ゴールはどこに？
適性判断と目標設定
(プログラムと学校選択)

留学経験を強みとするために
留学目的を具体的に突き詰め、
それに合った留学プログラムを選ぶ

たとえば…

- 専門学術分野を研ぐ
- 新天地への適応力を測る
- 個性を磨く
- 語学のスキルアップを図る
- 海外での滞在を経験する
- コミュニケーション力をつける
- プレゼンテーション力をつける
- ネットワーキング力をつける
- 実践力をつける(インターンシップ)

そのためには、
どの留学プログラムが適切か、
どのタイミングで行くのがよいのかを
十分に比較検討する

出発2年前
～1年半前

step
3

道標を立てよう！
実施計画作成

- | | |
|------|--|
| 学業成績 | ● 卒業までの履修計画を立てる |
| 語学力 | ● 読解力・分析力・作文力・表現力を磨く |
| 資金計画 | ● 奨学金に申し込む(選考あり)
● 学業に影響しない程度のアパートをする
● 家族と相談する |
| 将来設計 | ● 帰国後の将来像を描いてみる
● 留学を通して学んだことを、どう活かすか
考えてみる
・短期計画(半年～1年後) ・中期計画(3～5年後) ・長期計画(10年後～) |

step
4

試験を受けよう！
語学能力試験を受ける

- | | |
|-----|--------------------------|
| 英語 | ● TOEFL iBT
● IELTS 等 |
| 非英語 | ● 各言語の公開試験情報を確認する |

出発1年前

step
5

さあ申し込もう！
出願書類の準備→
出願→選考→受入許可

- | | |
|--------------|---|
| 準備すること | ● 学内選考スケジュールを確認
● 募集要項を熟読
● 学習研究計画書 / 志望理由書の準備
● 出願申請フォームへの登録
● 奨学金申請(申請は、学内選考後の1度のみです) |
| 取得して
おくもの | ● 語学能力証明書
(英語プログラムならば TOEFL、IELTS、等
その他の言語はその言語の公的試験の証明書)
● 成績証明書(英文) |
| 依頼するもの | ● 推薦状 |

留学先の
治安について
調べよう！

いよいよ
出発！

出発
1～2ヵ月前

step
6

ラストスパート！
渡航準備

- | | |
|----|--|
| 学内 | ● 所属学部・大学院事務所への届け出
● 出発前オリエンテーション参加
● 航空券手配と海外旅行保険申し込み
● 授業料等納付と宿泊先手配 |
| 学外 | ● パスポートと学生ビザの申請→取得
● 現地および国内緊急連絡先を整理しリストアップ
● 現地情報の収集
(旅行雑誌など地域の情報を集めよう)
● 持ち物チェック
※プログラムによって渡航準備の開始時期は異なります。 |

モデルスケジュール

春募集

3年生の春から長期留学するには？

3年生の春(2月～3月)から4年生の冬(12月～1月)まで留学をする場合には、1年生のうちに大学主催の留学フェアへ参加し情報収集を始めましょう。留学フェアは4月と10月の年2回です。2年生の4月に出席、学内選考を済ませます。

秋募集

2年生の秋から長期留学するには？

2年生の途中(7月～9月)から3年生の途中(5月～6月)の間に留学をする場合には、1年生の4月の留学フェアに参加し情報収集しましょう。1年生の10月に出席、学内選考を済ませます。10月にも留学フェアはありますが、この留学フェアは出席にあたっての最終確認の場とすることをおすすめします。

留学センターでは、長中期留学の場合、留学先大学の受け入れ時期に合わせて、年に2回の募集選考を行っています。
留学を含めて大学4年間で卒業を目指す場合には、卒業時期や就職活動の時期も考慮に入れながら計画を立てることが大切です。

帰国後

就職活動開始！

- 留学経験を活かそう！
- 語学能力試験を受ける
 - 留学を通して学んだこと、成長したことをまとめておく
 - 留学中にできた人脈を維持する
 - 留学経験者就職イベントに参加する

goal!

卒業

おめでとう！

学内選考応募までの準備
☑ チェックリスト

留学の1年前までに

- ☐ 留学フェアへ参加し、情報収集に努める
- ☐ 留学を通して何を学びたいのか、目的を具体的に突き詰める
- ☐ 具体的にいつ留学したいのか検討する
- ☐ どのプログラムが自分に合っているか検討する
- ☐ 留学先を決める
- ☐ 学内選考の申し込み期限・応募条件・必要書類を確認する
- ☐ かかる費用を確認する

留学の1年前～学内選考までに

- ☐ 語学力を上げるためのスケジュールを立て、勉強を始める
- ☐ 留学準備講座を受講する
- ☐ 語学能力試験を受ける
- ☐ 学内選考のための Web 出願を済ませる
(必要書類はあらかじめ準備)



CHECK!

留学先の選び方

早稲田大学が提供する留学プログラムは約 500 にものぼります。何を基準にして、自分に合った留学先を探せばよいのでしょうか。その例として挙げられるのが「国・地域」「言語」「予算」「目的」です。それぞれのポイントをご紹介します。

国や地域から選ぶ

早稲田大学の協定校のネットワークは全世界に広がっています。それぞれの国や地域の特徴を知り、自分自身の留学目的と照らし合わせながら、選択肢を絞っていきましょう。



全世界から多種多様な人が集う、刺激に満ちた環境

北米

North America

アメリカは、人種・性別・年齢・宗教を問わず、教育を受けられるシステムが整っているため、留学生の国籍も多彩。文化やアート、スポーツに触れる機会も充実しています。カナダは、環境の良さや治安の良さが特徴。豊かな自然に恵まれ、アウトドアアクティビティも盛んです。

■ メリット

- ・さまざまな人種や民族が暮らしているため、留学生もなじみやすい
- ・高等教育の水準が高い
- ・リベラルアーツカレッジから総合大学まで、留学先の選択肢が多い

■ こんな人におすすめ

- 「世界各国の人と知り合いたい」
- 「専攻分野に関する最先端を学びたい」
- 「憧れの名門大学の授業を受けてみたい」



豊かな大自然やフレンドリーな気質も魅力

オセアニア



オーストラリアやニュージーランドは多民族国家であることから、一般的に留学生に対してもフレンドリーだと言われています。留学生にとっては学びやすい環境であり、教育レベルの高さにも定評があります。年間を通して温暖な気候も魅力です。欧米と異なり、2～3月に出発し、12～1月に帰国する春募集・春出発のプログラムが豊富です。

■ メリット

- ・自然に恵まれた、ゆったりとした環境
- ・さまざまな人種や民族が暮らしているため、留学生もなじみやすい

■ こんな人におすすめ

- 「春から英語圏に留学したい」
- 「英語圏に行きたいが、欧米とは異なる文化体験がしたい」
- 「温暖な気候と自然あふれる環境の中で勉強・生活したい」



それぞれの国に豊かに息づく歴史・文化・芸術が魅力

ヨーロッパ



ヨーロッパには長い歴史と伝統を誇る名門大学が多く、勉強に打ち込むには好適な環境と言えます。芸術や文化が人々の生活に根付き、芸術作品に触れる機会が身近にあるのも魅力。歴史が薫る美しい街並みも随所で目にする事ができます。ヨーロッパ各国は鉄道や飛行機のネットワークが充実しており、気軽に近隣国へ旅行に出かけることも可能です。

■ メリット

- ・英語プログラムが豊富で、選択肢が多い
- ・長い歴史と豊かな文化に触れられる
- ・通貨が共通で、近隣国への往来も容易（ユーロ加盟国）

■ こんな人におすすめ

- 「英語のほかにもう 1 つ言語を学びたい」
- 「留学先の国以外もあちこち訪れたい」
- 「歴史や芸術・スポーツに関心がある」



ダブルディグリー (DD) など、多彩なプログラムが魅力

東アジア

東アジアの大学は、早稲田大学の歴史の中でも長く交流の実績があります。英語での留学もできますが、大陸ならではの文化に触れながら、第2外国語として皆さんが履修している中国語や朝鮮語の能力を伸ばしてみたいかがでしょう。現地語や英語の EX、現地語学習の CS に加えて DD もあり、プログラムの種類も豊富です。

■ メリット

- ・経済発展著しい地域ならではのダイナミズムを感じられる
- ・学費や生活費、渡航費が比較的安く抑えられる

■ こんな人におすすめ

「第2外国語を伸ばしたい／第2外国語で勉強したい」
「ダブルディグリープログラムに挑戦したい」



成長のエネルギーに満ちたエリアでグローバルマインドを磨く

東南アジア・インド

世界の中でも発展著しい東南アジアやインド。米語や英語とは違う「グローバル・イングリッシュ」や現地の言葉に触れることで、コミュニケーション能力やタフな適応能力を養う機会にもなるでしょう。日系企業が多数進出しているこの地域への留学は、将来世界で活躍したい人にもぴったりです。アジアらしさの中にもフランスの伝統が薫るベトナムや、近代的な建物と寺院が共存するタイ、成長を間近に感じられるインドなど、感性を刺激されることでしょう。一般的に物価も安く、留学費用を抑えられることや、日本との時差が小さいことも魅力です。

■ メリット

- ・グローバル・イングリッシュを学べる
- ・多文化・多宗教に触れられる
- ・学費や生活費、渡航費が比較的安く抑えられる

■ こんな人におすすめ

「誰とでもコミュニケーションをとれる英語を身に付けたい」
「将来はアジアを舞台に活躍したい」
「成長著しい国の雰囲気を感じたい」

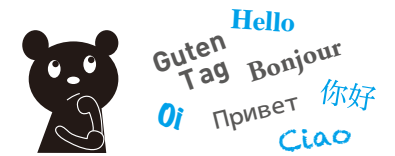


その他の地域

早稲田大学の協定校は南米やアフリカ、中東地域にもあります。プログラムは限られますが、チャレンジ精神があり、個性的な留学をしたい人におすすめです。

言語から選ぶ

留学は語学力を磨くチャンス。「どの言葉を身につけたいか」を基準に留学先を選ぶのも一つの方法です。



中国語圏：中華パワーの源へ！

母語人口の多さでは、英語を抑え、中国語が世界第1位です。日本企業の中国進出も進み、中国語話者の需要は高まると予想されます。留学先としては中国大陸の各都市に加えて、香港、台湾が挙げられます。また、華僑コミュニティが形成されている東南アジア各国でも、中国文化に触れられる機会があります。

英語圏：目指せグローバル人材！

留学先として圧倒的人気を誇る英語圏。近年は新興国でもビジネスの場面において英語は重要なコミュニケーションツールとなっています。将来グローバルな仕事に携わりたいと考える人にとって、英語力は必須となります。早稲田大学では、イギリス・北米・オセアニア各国の豊富なプログラムから留学先を選ぶことができます。

非英語圏でも英語で学べる！

非英語圏でも英語で授業が行われる大学は多く、グローバル・イングリッシュを学ぶことができます。日常生活では現地語を使うため、英語に加え現地語も学んでみたいという人におすすめです。アジア・ヨーロッパの非英語の国のほとんどで、英語プログラムが提供されています。

非英語圏：一足お先にマルチリンガル！

英語をすでに身につけ、「もう1つ言語を勉強したい」という人におすすめです。早稲田大学では非英語圏の大学と多くの協定を結んでいるので、言語の選択肢は豊富。非英語のプログラムには、フランス語やドイツ語をはじめ、ロシア語や朝鮮語などもあります。スペイン語・中国語など、英語以外の語学を学べる短期プログラムも実施しています。

予算から選ぶ

留学にかかる費用は、行き先の国や地域、あるいはプログラムによって大きく異なります。あらかじめ予算計画を立てましょう。



まずは試しに短期留学プログラム！

夏・春休みを利用して海外を体験するには、短期留学がおすすめです。特にアジア圏は費用が比較的安く、中には10万円ほどで留学できるプログラムも。まずは近場で異文化体験を味わい、その後の長期留学につなげるのもいいですね。費用を抑えた数多くのコースを用意していますが、留学先の国や大学、期間によって費用はさまざまです。

学費相互免除で交換留学？それともCSプログラム？

長期留学の中でも EX プログラムなら早稲田大学の所属学部・研究科に学費を支払うことで留学先大学の学費が免除になります。一方で、CS プログラムでは留学先大学へ学費を支払い早稲田大学の学費が免除になりますので、希望するプログラムの費用を確認することが重要です。

費用はなるべく抑えたい！

留学先というと、北米やヨーロッパなど物価や学費の高い国のイメージしがちですが、アジア地域ならどちらも比較的安く生活費が抑えられます。また、アメリカやイギリスでなくても、アジアの協定大学の多くが英語プログラムを提供していますので検討してみましょう。また、同じ国に留学する場合でも、都市部と地方とではかかる費用が異なりますので賢く選びましょう。

予算に縛られず留学を考えたい！

「高額でも、有名大学に行ってみよう！」と思う人はオックスフォード大学やイエール大学、ペンシルベニア大学などの、世界中から優秀な学生が集まる大学で切磋琢磨するプログラムも検討してみるといいでしょう。

■ 奨学金については P24 をご覧ください。

目的から選ぶ

「留学先で何がしたいか」をとことん突き詰めて考えてみるのも大切です。その目的を実現できる留学先を見つけましょう。



学べる学問を重視したい → DD・EX・R・CS-R

単位取得、ダブルディグリーなど、専門科目に重きを置いた留学です。早稲田大学での専攻の学びを留学で補強することも可能で、その分野を専門とする海外の教授や世界各国からの留学生とのつながりも築けます。

語学力をレベルアップしたい → EX-L・CS-L

海外の大学ではプレゼンテーションやパブリックスピーキングなど、自分の意見を相手により分かりやすく伝えることが重要視されます。留学を通じ、語学力のみならず社会に出てからも役立つコミュニケーション力を磨きましょう。

まずは留学体験したい → 短期プログラム

「憧れの国で生活体験してみたい」「旅行でもなかなか行く機会がない地域へ、大学のプログラムで行ってみたい」という人には短期プログラムがおすすめです。現地では語学力を身につけるとともに、生活を通じたさまざまな体験も、人生観を養うために役立つはずです。

留学情報の集め方

まずは、留学フェアに行ってみよう！

留学イベント情報

早稲田大学では、留学センターが主催する年2回の留学フェアのほかにも、渡航準備相談会や学生留学アドバイザーが実施する相談イベント・交流会など、様々なイベントを行っています。

留学に関する情報提供のほか、相談、手続きを行う Waseda Global Gate (22 号館 1 階) では、個別のセミナーや説明会も頻繁に開催していますので、留学センター Web ページのイベント情報をチェックし、積極的に参加しましょう！

※イベントは状況により中止・変更となる可能性があります。最新情報は留学センター Web サイトよりご確認ください。

■ 留学フェア

2022 年春の留学フェア 4/15 (金)、4/16 (土)

2022 年秋の留学フェア 10/7 (金)、10/8 (土)

■ 短期留学募集説明会

夏季(2022年8・9月出発) 2022年 4 月
春季(2023年2・3月出発) 2022年 11 月



プログラムリストを見てみよう！

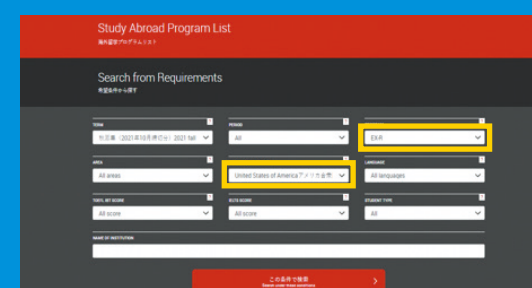
「どんな留学先があるのか知りたい」
「必要な語学スコアはどこを見ればわかるの？」
そんなときは、プログラムリストを見てみよう。

早稲田 留学センター



「Program List (長期留学プログラム検索)」をクリック！

たとえば、「アメリカ合衆国」「EX-R」と指定して絞り込むと…



該当プログラム一覧が表示されるので、「Details」から各大学の詳細もしっかりチェックしよう。各項目の意味を確認するには、「？」をクリック！

検索画面で、条件を入れて検索してみよう！たとえば、「PROGRAM」→ EX-R、CS-L など。P4 を参考にしてみよう。「COUNTRY AND REGION」→ 行きたい国・地域はどこ？「LANGUAGE」→ 言語からでも絞り込める。



※情報は毎年変わるため、出願前に必ず最新情報を確認しましょう！

海外留学奨学金・教育ローン

早稲田 留学 奨学金



※応募方法・最新情報は、留学センター Web サイトを参照してください。
※内容は予告なく変わる場合があります。

■ 留学センターが窓口となる奨学金 (すべて給付型の奨学金です)

奨学金名称	対 象	奨学金	採用予定数
【学内】早稲田の栄光奨学金 (予約採用型)	DD,EX,CS プログラム参加者	留学期間 1 年： 総額 110 万円 留学期間 1 セメスター： 総額 50 万円	19 名
【学内】ハバタケ世界の空奨学金 (予約採用型)	DD,EX,CS プログラム参加者 (留学期間：1 年)	留学期間 1 年： 総額 100 万円	6 名
【学内】校友会海外派遣留学奨学金	CS プログラム参加者 (留学先：オックスフォード大学、イエール大学、ペンシルバニア大学/留学期間：1 年)	総額 150 万円	5 名
【学内】WSC メンバーズ基金 グローバル人材育成奨学金	DD,EX プログラム参加者 (留学期間：1 年)	総額 100 万円	10 名
【学内】ハワード・ハギヤ奨学金	DD プログラム参加者 (留学先：台湾)	総額 80 万円	2 名
【学内】荒井孝普海外留学奨学金	EX プログラム参加者 (留学先：シカゴ大学/留学期間 1 年)	総額 18 万円	1 名
【学内】学生交流奨学金	DD,EX,CS, 箇所間プログラム参加者	総額 25 万円	150 名
【日本学生支援機構】 海外留学支援制度 (協定派遣)	DD,EX,CS, 短期プログラム参加者 ※別途、学部・研究科毎に実施しているプログラムも一部対象になります	月額 6 ～ 10 万円 (留学先地域による)	年度により異なる

※その他、財団等による学外奨学金も多数あります。

■ 奨学課が窓口となる奨学金 (貸与型の奨学金です)

奨学金名称	対 象	支給金額	採用者数
日本学生支援機構第一種奨学金 (海外留学支援制度：協定派遣給付者対象) ※無利子	海外留学支援制度 (協定派遣) を 3 ヶ月分以上受給して留学する学部生・大学院生。	貸与月額：〔学部生〕2 万円、3 万円、4 万円、5 万円、5.4 万円*、6.4 万円* (2017 年度以降入学者は*のみ選択可)、から選択 (修士課程) 5 万円、8.8 万円から選択 (博士課程) 8 万円、12.2 万円から選択	未定
日本学生支援機構第二種奨学金 (短期留学) ※有利子	海外の大学・大学院へ短期留学をする学部生・大学院生 ※ここでの「短期」は 1 ～ 12 ヶ月の留学を指します。	貸与月額：〔学部生〕2 ～ 12 万円の中で 1 万円刻みで選択可〔大学院生〕5 万円、8 万円、10 万円、13 万円、15 あから選択 (法務研のみ 19 万円、22 万円も選択可)	未定
国の教育ローン	一部の金融機関では教育資金を貸し付ける教育ローンを提供しています。 日本政策金融公庫「国の教育ローン」：電話 0570-008-656		

※奨学課に応募書類を提出後、日本学生支援機構による書類審査が行われます。募集時期は留学センターが窓口となる奨学金選考と連動していませんので注意してください。



おわりに | Conclusion



こんにちは!もしあなたが学生でこれを読んでいるのだとしたら、きっと留学を考えていることでしょう。もしそうだとしたら、是非ともそうしてください!

外国で勉強するということはたくさん成長して学ぶことができる、ということです。留学は最も貴重な教育法のひとつであり、母国に帰ってから何年経とうが異文化との出会いはいつまでもあなたの人生の大切な一部であり続けることでしょう。

留学を予定している人たちもよく口にする、留学で明らかに得るものと言えば外国語が上達する、友人や家族がいる快適で問題のない日常から離れて生活することによってより自立した精神的に強い人間になれる、などが挙げられます。

これらはもちろんりっぱな留学の目的だと思いますし、大抵の場合留学によってそのようなことを身につけることもできるでしょう。しかし、それだけを興味の中心にしてしまうと豪華なごちそうを目の前にして「タンパク質と食物繊維をたくさん摂取できそうだ」と考えてしまうようなものです。語学力や強い精神力を得ることはもちろんできますが、それらよりもずっと豊かなものを手に入れることができるのです。ただ、留学によって得るものの本質をうまく説明するのは難しいです。

ある例え話が私の言いたいことをうまく要約してくれていると思います。高名な作家のデヴィッド・フォスター・ウォレスは2005年、ケニオン大学の卒業式でスピーチをしました。冒頭で以下のような短くて変わった逸話を話しました。

「ある二匹の若い魚が並んで泳いでいたところ、向こうから年上の魚が泳いできて会釈をしながら『おはよう。水の具合はどうだい?』と尋ねました。二匹が少し泳いだところで、一匹の若い魚がもう一匹の若い魚に聞きました。『水ってなに?』」

ウォレスの説明によれば「最も当たり前で大切な真実は大抵、最も理解したり話題にしたりすることが難しい」のだそうです。魚は一生を水の中で過ごしますが、水を意識することはありません。すぐそこにあって、水以外のものを想像することもできません。

私たちが育っていく過程で身の回りにあった文化は魚にとっての水と同じです。いわゆる金魚鉢の外に出ない限り常に私たちの周りに存在し、あまりにも自然で不可欠なものだからちゃんと認識することが全くできないのです。

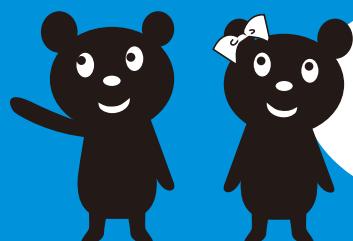
留学した時、最も大きな課題となるのが異なった環境に身を置くことです。あなたの「水」はこれまでとは違う、不透明に見えるものになってしまう。泳ぐのが難しくなり、なんだか変な感じです。でも新しい環境の中でうまくやっていくことを覚えると、とても気分がいいものです。インターネットの時代になるずっと前に私が日本に留学生として来ていた時、初めて一人で日本の電話帳の中に目的の電話番号を見つけた時の高揚感は今もよく憶えています。

しかしそれ以上に、あなたは長年自分の中にありながら気づいていなかった多くの文化的規範やふるまい方を認識することとなるでしょう。これは留学先の国だけでなく世界全体から学び、関わる能力を飛躍的に高くさせます。このようにして真のコスモポリタン、または日本人がよく使う言葉の「グローバル人材」になるのです。この機会を逃さず、早稲田大学在学中にぜひとも留学を経験してください。



早稲田大学 留学センター 所長
Kate Elwood

早稲田大学は
2032年までに
日本人学生の全員留学を
目指します!



留学の手続き面に関する
より詳細な情報は
「2022-2023 留学の手引き」を
見てみよう!



San Francisco



New York



卒業までのスケジュールをたててみよう

参加したい留学プログラムを書き込んでみましょう。

そのために必要な TOEFL や IELTS、その他語学能力試験の受験時期や履修しておきたい授業などを
書き込むと、スケジュールがより具体的になります。

例

1年生		2年生		3年生		4年生	
春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
・4月留学 フェア参加 ・夏季短期 プログラム 出願 ・TOEFL 講座受講	TOEFL 他受験 ・10月留学フェア 参加 ・交換留学プログラム 参加のため出願 & 学内選考	〈留学準備〉 ・語学力UP ・オリエンテーション 参加 ・ビザの申請 ・航空券手配 ・保険加入	交換 留学 現地での 就職フォーラムや セミナー・インターン シップへ積極的に 参加	各種資格試験受験 ・3月～ 就職活動			卒業



1年生		2年生		3年生		4年生	
春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期

■ どんな留学をしたいかを書き出してみよう

◇目指す留学プログラム

◇留学したい国

◇留学したい期間／出発時期

◇今の語学能力試験 (TOEFL・IELTS など) の点数

◇出願時の目標点

◇興味のある分野／科目 その理由

◇将来進みたい道 (その進路に進むためのスキルや専門知識)

◇留学にかかる費用

◇すでにある資金

◇留学までに貯める資金

◇譲れない留学の条件

■ どの留学プログラムを選ぶか迷っている場合は、それぞれのメリット／デメリットを書き出してみよう

	メリット	デメリット
EXプログラム		
DDプログラム		
CS-R・CS-Lプログラム		
CS (1S) プログラム		
短期留学プログラム		